



平成24年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成23年11月2日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 4044 URL <http://www.cgco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 皿澤 修一
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 大串 誠 TEL (03) 3259-7062
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 平成23年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	78,991	2.3	2,155	△12.7	2,097	△9.6	999	△17.2
23年3月期第2四半期	77,250	6.8	2,468	87.3	2,319	424.5	1,205	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △120百万円 (—) 23年3月期第2四半期 △1,318百万円 (—)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第2四半期	4	77	—	—
23年3月期第2四半期	5	69	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	206,731	112,094	53.8
23年3月期	211,226	112,878	53.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 111,237百万円 23年3月期 112,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3 00	—	3 00	6 00
24年3月期 (予想)	—	3 00	—	3 00	6 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	170,000	5.9	7,000	13.9	7,800	31.8	5,000	△0.1	23	89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	214,879,975株	23年3月期	214,879,975株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	5,608,382株	23年3月期	5,602,068株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	209,275,917株	23年3月期2Q	212,043,023株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から回復の動きが見られるものの、欧米の財政不安や海外経済の減速など、景気の下振れ懸念も高まりつつあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経済状況のもとで、当社グループは積極的な販売活動を展開いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は78,991百万円と前年同期比2.3%の増加となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりましたが、東日本大震災の影響や原燃料価格の上昇などにより、経常利益は前年同期比221百万円減少の2,097百万円となり、四半期純利益は前年同期比206百万円減少の999百万円となりました。

セグメント別の概況

(ガラス事業)

建築用ガラスにつきましては、新設住宅着工戸数が回復基調にあり、売上高は前年同期を上回りました。

自動車用ガラスにつきましては、東日本大震災による顧客の操業低下の影響はありましたが、米国新会社 (Carlex Glass America, LLC) の営業開始などもあり、売上高は前年同期を上回りました。

電子材料用ガラスにつきましては、タッチパネル関連製品の出荷は好調に推移しましたが、ディスプレイ用カバーガラスの出荷が低調に推移し、全体の売上高は前年同期を下回りました。

以上、ガラス事業の売上高は41,098百万円 (前年同期比3.7%増) となり、1,681百万円の営業損失 (前年同期比551百万円の悪化) となりました。

(化成品事業)

化学品につきましては、主力製品の市況が軟調に推移しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

ファインケミカルにつきましては、医薬関連製品や半導体リソグラフィ関連製品などの出荷が好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

肥料につきましては、主力製品の出荷は堅調に推移しましたが、今年度より一部製品の販売を中止した影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車分野の出荷が減少しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

以上、化成品事業の売上高は37,892百万円 (前年同期比0.8%増) となり、営業利益は3,845百万円 (前年同期比238百万円の増加) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、206,731百万円となり、平成23年3月末に比較しまして4,495百万円減少しました。資産増減の主なもの、流動資産は、現金及び預金の減少などにより5,461百万円減少し、固定資産は、投資有価証券が時価の下落により減少しましたが、有形固定資産の増加などにより966百万円増加しました。負債は、有利子負債の減少などにより3,710百万円減少しました。

純資産は112,094百万円となり、自己資本比率は、0.8%増加し53.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、平成23年3月末に比較し、12,039百万円減少の16,062百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で得られた資金は、税金等調整前四半期純利益や減価償却費などにより2,923百万円 (前年同期比6,465百万円の減少) となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得や事業譲受による支出などにより10,629百万円 (前年同期比6,559百万円の増加) となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、長期借入金や短期借入金の返済などにより、4,286百万円 (前年同期比2,694百万円の減少) となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、円高の進行に伴う輸出環境の悪化や原燃料価格の高止まりなど、景気の下振れ要因も多く存在しており、当社グループを取り巻く環境は引き続き予断を許さない状況が続くものと思われま

す。当社グループといたしましては、生産販売体制の強化と原価低減の推進など経営全般にわたる効率化を進め、基幹事業における構造改革を推進するとともに、研究開発及び技術開発を強化し、成長分野への経営資源の重点的な投入を行い、グループ企業力の強化に努めてまいります。

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間までの業績進捗状況を踏まえ、平成23年5月13日に公表いたしました通期の業績予想を修正し、以下のとおり見込んでおります。

売上高	1,700億円
営業利益	70億円
経常利益	78億円
当期純利益	50億円

なお、通期の業績の見通しにおける下期の前提条件につきましては、為替レートを80円/USドル、原油価格をCIF 110ドル/バレルとしております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,256	16,218
受取手形及び売掛金	39,312	38,906
商品及び製品	19,673	23,931
仕掛品	1,501	1,691
原材料及び貯蔵品	7,964	10,542
その他	3,894	3,836
貸倒引当金	△282	△269
流動資産合計	100,320	94,858
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,254	22,615
機械装置及び運搬具（純額）	25,396	25,917
土地	23,764	24,690
建設仮勘定	3,610	4,373
その他（純額）	2,159	2,129
有形固定資産合計	77,185	79,726
無形固定資産		
のれん	443	341
その他	1,670	1,468
無形固定資産合計	2,114	1,809
投資その他の資産		
投資有価証券	27,205	25,403
その他	4,721	5,224
貸倒引当金	△320	△292
投資その他の資産合計	31,606	30,336
固定資産合計	110,905	111,872
資産合計	211,226	206,731

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,305	16,013
短期借入金	33,058	30,802
1年内償還予定の社債	400	400
未払法人税等	561	1,326
賞与引当金	1,349	1,305
工事損失引当金	9	12
災害損失引当金	131	10
その他	16,327	15,987
流動負債合計	69,143	65,858
固定負債		
長期借入金	16,204	14,826
退職給付引当金	8,614	8,446
役員退職慰労引当金	89	48
特別修繕引当金	3,436	3,749
環境対策引当金	201	146
その他	658	1,561
固定負債合計	29,204	28,778
負債合計	98,347	94,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,117	8,117
利益剰余金	87,324	87,695
自己株式	△2,828	△2,830
株主資本合計	110,781	111,150
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,528	4,465
繰延ヘッジ損益	—	△98
為替換算調整勘定	△4,264	△4,279
その他の包括利益累計額合計	1,263	87
少数株主持分	833	856
純資産合計	112,878	112,094
負債純資産合計	211,226	206,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	77,250	78,991
売上原価	57,921	59,641
売上総利益	19,329	19,350
販売費及び一般管理費	16,860	17,194
営業利益	2,468	2,155
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	215	266
持分法による投資利益	—	21
助成金収入	—	319
その他	1,413	891
営業外収益合計	1,635	1,505
営業外費用		
支払利息	291	277
製造休止損失	550	441
為替差損	470	333
持分法による投資損失	25	—
その他	446	512
営業外費用合計	1,784	1,563
経常利益	2,319	2,097
特別利益		
固定資産売却益	—	84
投資有価証券売却益	8	—
貸倒引当金戻入額	55	—
関係会社清算益	125	—
特別利益合計	189	84
特別損失		
固定資産売却損	—	14
投資有価証券評価損	547	61
ゴルフ会員権評価損	3	—
減損損失	2	—
特別損失合計	552	76
税金等調整前四半期純利益	1,956	2,105
法人税等	708	1,051
少数株主損益調整前四半期純利益	1,248	1,054
少数株主利益	42	55
四半期純利益	1,205	999

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,248	1,054
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,994	△1,052
繰延ヘッジ損益	△79	△98
為替換算調整勘定	△460	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	△31	△5
その他の包括利益合計	△2,566	△1,175
四半期包括利益	△1,318	△120
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,334	△177
少数株主に係る四半期包括利益	16	56

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,956	2,105
減価償却費	6,310	5,692
減損損失	2	—
のれん償却額	117	123
引当金の増減額 (△は減少)	△4	△156
受取利息及び受取配当金	△221	△272
支払利息	291	277
持分法による投資損益 (△は益)	25	△21
投資有価証券評価損益 (△は益)	547	61
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8	—
固定資産売却損益 (△は益)	△4	△74
固定資産廃棄損	213	241
ゴルフ会員権評価損	3	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,466	1,066
たな卸資産の増減額 (△は増加)	162	△4,219
仕入債務の増減額 (△は減少)	△182	△2,303
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△185	△283
未払費用の増減額 (△は減少)	△259	△963
その他	△577	2,108
小計	10,653	3,382
利息及び配当金の受取額	221	272
利息の支払額	△280	△266
法人税等の支払額	△1,205	△465
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,388	2,923
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△123	△141
定期預金の払戻による収入	123	141
有形固定資産の取得による支出	△3,740	△5,997
有形固定資産の売却による収入	27	219
投資有価証券の取得による支出	△203	△18
投資有価証券の売却による収入	67	—
関係会社の整理による収入	175	—
事業譲受による支出	—	△4,457
その他	△396	△376
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,069	△10,629

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,856	△2,230
長期借入金の返済による支出	△1,463	△1,387
自己株式の取得による支出	△4	△2
配当金の支払額	△636	△627
少数株主への配当金の支払額	△18	△33
その他	△2	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,980	△4,286
現金及び現金同等物に係る換算差額	△101	△45
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,763	△12,039
現金及び現金同等物の期首残高	19,120	28,101
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	393	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,751	16,062

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

- 1 前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,647	37,602	77,250	—	77,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,037	730	1,768	△1,768	—
計	40,685	38,333	79,018	△1,768	77,250
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△1,129	3,607	2,477	△9	2,468

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

- 2 当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	41,098	37,892	78,991	—	78,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,436	636	2,072	△2,072	—
計	42,534	38,529	81,064	△2,072	78,991
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△1,681	3,845	2,164	△8	2,155

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。